

南京都病院職員の「新型コロナウイルス」感染について（第3報）

令和2年8月20日
南京都病院院長 坪井 知正

8月2日（日）、当院職員が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。接触機会のあった職員並びに患者さんに対しPCR検査を実施し、結果、全員が陰性であることを確認しました。

その後、新型コロナウイルスに感染している当院職員との最終接触から2週間の観察期間を経ました。幸いにも、全ての職員及び患者さんについてコロナウイルスの感染は認められませんでした。

現在、8月14日（金）から、通常体制で、外来・入院病棟での診療を再開しております。

この度は、ご心配をお掛けして、誠に申し訳ございませんでした。

今後も、引き続き感染拡大防止に全力で努めて参ります。

以 上